

★答えはすべて日本語で解答用紙に書きなさい。

I 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

2023年の訪日外国人旅行者数を国・¹地域別でみると、アジアからの訪日外国人旅行者数は1949.5万人で、訪日外国人旅行者数全体に占める²割合は77.8%となった。新型コロナウイルス感染症の影響により、21年に大きく³減^アゲンショウしたアジアからの来訪割合(48.5%)は、コロナ禍前の19年の割合(82.7%)⁴ a 近づく結果となっている。東アジアでは、韓国が695.8万人と主要23市場のうちで最も多く、台湾(420.2万人)、中国(242.5万人)、香港(211.4万人)とい⁵ツヅき、全体の62.6%⁶ b 占めている。⁷トウナンアジアでは、ASEAN⁸ c 主要6カ国(タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム)からの訪日外国人旅行者数⁹ d 362.8万人となった。

北米からの訪日外国人旅行者数は247.2万人となり、このうち米国は204.6万人となった。欧州主要6市場(英国、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、¹⁰北^イ欧地域)からの訪日外国人旅行者数は121.3万人となった。オーストラリアからの訪日外国人旅行者数は61.3万人となり、その他の地域では、南米が3.8万人、アフリカが9.9万人であった。

(『統計でみる日本 2025』から)

問1 下線部イ～ハの読み方をひらがなで書きなさい。

問2 下線部あ～うのカタカナを漢字で書きなさい。

問3 空欄 a～d に入れる助詞として、もっとも適当なものをそれぞれ下の選択肢の中から選んで、その番号を書きなさい(同じ番号を2回以上使ってはいけません)。

[1が 2に 3の 4を]

問4 次の(1)～(4)のうち、本文の内容に合うものに○、合わないものに×を書きなさい。

- (1) インドネシアは、ASEANに加盟している。
- (2) 2019年のオーストラリアからの訪日外国人旅行者数は、約60万人である。
- (3) 2023年のアジアからの訪日外国人旅行者数は約1000万人である。
- (4) 2023年の訪日外国人旅行者数で最も多かったのは、米国からの旅行者である。

II 次の空欄に入る言葉として、もっとも適当なものをそれぞれ下の選択肢の中から選んで番号で答えなさい。

①調べてもわからないなら、先生に()しかない。

[1聞いた 2聞いて 3聞き 4聞く]

②窓からの光が()ですね。カーテンを閉めてもらえませんか。

[1うるさい 2けわしい 3したい 4まぶしい]

③あなたのような優秀な人には、()わが社に来ていただきたい。

[1すっかり 2せっかく 3ぜひとも 4なるほど]

④来週の月曜日は、卒業研究の()をしなければならない。

[1イミテーション 2シチュエーション 3プレゼンテーション 4プロポーシオン]

⑤遅刻しないように走ってきたら、汗()になってしまった。

[1がっつり 2びっしょり 3まったり 4ゆったり]

⑥電車が混んでいて、()としてもなかなか降りられなかった。

[1降りない 2降ります 3降りよう 4降りる]

⑦食事の内容は、その日の体調()変えてください。

[1におうじて 2にかんして 3につれて 4にわたって]

⑧田中さんに電話をかけた。()、知らない人が出たのであわてて切ってしまった。

[1したがって 2すると 3だから 4または]

⑨この地方では、一年()米が収穫できる。

[1をかぎり 2をこめて 3をとおして 4をはじめ]

⑩A: どうぞ召し上がってください。

B: ありがとうございます。では、()なくいただきます。

[1遠慮 2感謝 3失礼 4注意]

Ⅲ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

科学というものは、その道の専門家にしか、よく理解できない内容を持つ。多くの場合、そもそも科学がどのような問題を扱っているのか、そのためにもどのような方法が用いられているのか、素人にはほとんど分からない。一般人には¹近寄りがたいのが現代の科学である。

しかし、その成果が技術に応用されて、A 夢のような製品が開発されたとか、難病に効く画期的な医薬品の製造が可能になったという報道などをしばしば¹耳にする。また、実際にその恩恵にあずかることも、最近では²珍しくない。このため、科学の中身は分からなくとも、科学の³ハッテンによってもたらされる恩恵には、大半の人がほとんど理屈ぬきに⁴キタイしている。

なるほど、科学の専門的な研究が目立った成果をあげないまま、膨大な費用を使っているという意見がある。また、新技術が悲惨な事故を引き起こすことや、有害物質を環境にまきちらしてしまうことなどは、普通に生活するわたしたちにとっても気掛かりである。それでも、科学技術のハッテンそのものは不可欠であるから、専門家は細心の注意を⁵ハラって責任を果たしてもらいたい。これが²本音ではなからうか。

以上からも分かるように、科学というものは「恩恵がキタイできても近寄りがたい」という、まさにそのような性格をもっている。わたしたちの多くは、科学に携わる専門家が知恵をしばって、しかも⁶責任ある研究開発に従事し、科学がよい方向にハッテンすることを祈っている。聞くところによると、科学の専門家でも、自分の専門を少しでも離れた研究開発については、素人と同じように祈っているというのが、B 最近の実情らしい。これは否定しがたい事実だとも言えそうである。

ところが、大方の予想に反して、科学が飛躍的な成果をもたらす現場では、誰もが実生活のなかで体験する新鮮な⁷驚きや、たわいのない思いつきの類いがその起点となっている。むしろ、科学の画期的な発明発見ほど、かぎりなく日常的で具体的なものごとがもとになっているのである。

しかし、日頃の思いつきや驚きと違って、思いついて⁸オわり、驚いただけ、ということにならないところが、ようするに科学の特徴である。思いつきや驚きは、新しい確かな「ものの見方」へのきっかけでしかなく、科学とはそれらをC 洗練する創意工夫の営みにほかならない。実は①こそが、歴史上も有数の科学者たちに見られる、かなり一貫した姿勢なのである。

(瀬戸一夫『科学的思考とは何だろうか—ものづくりの視点から』から)

- 問1 下線部イ～ニの読み方をひらがなで書きなさい。
- 問2 下線部あ～えのカタカナを漢字で書きなさい。
- 問3 波線部1～2の意味を日本語で説明しなさい。
- 問4 空欄A～Cに入れる言葉として、最も適当なものをそれぞれ下の選択肢の中から選んで、その番号を書きなさい(同じ番号を2回使ってはけません)。
- [1とことん 2どうやら 3まるで]
- 問5 空欄①に入れる言葉として、最も適当な語句を文中から漢字4字で抜き出して書きなさい。
- 問6 次の(1)～(4)のうち、本文の内容に合うものに○、合わないものに×を書きなさい。
- (1) 科学の画期的な発明は、われわれの日常生活の中には存在しない。
 - (2) 科学の専門家であれば、自分の専門領域以外の研究開発についても詳しい。
 - (3) 科学の内容は一般人にもよくわかる。
 - (4) 大部分の人は、科学技術によって得られる恩恵にキタイしている。

Ⅳ あなたはAIを日本語学習に活用することに賛成ですか、反対ですか。その理由とともにあなたの意見を100～150字で述べなさい。